

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 22日

事業所名 サニー・キッズ・クラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1	部屋の広さを変えて活動しています。	パーティションや区切りで部屋を分けて活動していきます。
	2	職員の配置数は適切である	4	0	日によって調整しています。	子どもの状況に応じて適切な職員の配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	室内に手すりを付けたり、絵カード等で配慮しています。	玄関入口に今年度、手すりは付けましたが段差はあるので、スロープ等検討したいと思います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0	ミーティングや会議に全職員が参加できるよう考えています。	これからも継続して行い、業務改善に努めます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	保護者の意見を参考に改善に繋がっています。	Googleフォームでのアンケート今年度は実施できた。今後も結果を真摯に受け止め、意向等を把握し業務改善に繋がります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	ホームページに公開しています。	ホームページにこれからも公開していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	4	現在はしていません。	今後の課題として検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	月に1回は必ず研修を受けています。	今後も色々な研修を受け、職員の支援の質の向上を行っていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	契約時や懇談時にアセスメントを行い、計画を立てています。	これからも継続して行っていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	標準化し、独自に作成しています。	今年度もアセスメントシートの見直しを行いました。今後も、個々の発達状況がすぐ分かるアセスメントシートに改善していきたいと思っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	委員会を作り立案しています。	これからも継続して行っていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	曜日は被らないようにし、内容も変化させています。	今後も固定化しないように内容を考えて行きます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0	平日に出来ない、クッキングや行事を実施しています。	これからも継続して行っていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	集団活動も取り入れながら、個別療育を中心に取り組んでいます。	これからも継続して行っていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	ミーティングを行っています。	出勤時間に差はありますが、必ず業務内容の確認、伝達すべき事等は話をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	ミーティングを行っています。	勤務終了時間に差がある為、当日は難しい時がありますが、翌日必ず振り返り、情報共有を行っていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	毎日支援経過を記録し、支援の改善に繋がっている。	今後も日々の記録に努め、支援の検証・改善に努めます。
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	半年に1回懇談を行い見直しを行っている。	今後も継続して行います。また、必要に応じて見直し・変更を行います。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	4	0	基本活動を組み合わせで行っています。	これからも継続して行っていきます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	児童発達支援管理責任者が参加しています。	これからも継続して行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	1	行事や下校時間変更は保護者から伺っています。変更等あれば調整し、その都度対応しています。	今後も継続して行います。また、学校との情報共有や連携がもう少しとれるようにしていきたいです。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	0	保護者を通じて行っています。	今後も必要時には主治医との連携も図っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	0	連携を図り、情報共有を行っています。	これからも継続して行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	4	現在、該当する利用者がいません。	今後、対象者に対して情報提供したいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	必要機関と連携を行っています。	今後も、必要な利用者は電話等で助言を頂き、連携をとれるようにしたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	4	現在出来ていません。	今後、交流の場を検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	4	現在はしていません。	今後、機会があれば参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	コミュニケーションを図っています。	ノートや電話・LINE、送迎時にコミュニケーションを図り、共通理解をしていきたいと思っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	0	コミュニケーションを図っています。	相談を聴くだけでなく、支援方法も一緒に考えながら、情報共有していきたいと思っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	契約時に必ず説明しています。	今後も継続して行います。また、問い合わせがあった場合も対応します。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	相談に適切に応じ、懇談も促しています。	これからも継続して行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0	保護者同士が関われるイベントを計画している。	今年度もイベントを計画したが、参加人数が少ない現状でした。保護者の意向を把握し、今後検討していきたいです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	迅速に対応し、職員間でも共有する事で再発防止に努めています。	今後も、相談や申し入れに対して迅速・丁寧な対応を心掛けていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	毎月の新聞発行、インスタへ日々の活動等、掲載しています。	これからも継続して行っています。
	35	個人情報に十分注意している	4	0	秘密厳守を徹底し、施錠できる書庫にて保管しています。	今後も個人情報には十分注意しながら取り扱いを行います。日常的に厳重管理をし、注意喚起も行います。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	個々に応じた方法でコミュニケーションをとっています。	個々に応じたコミュニケーションを図り、ノートや電話・LINE、送迎時等で情報共有をしていきたいと思っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	0	マルシェを行い、地域の方々と交流しています。	今後も地域交流の行事を検討していきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0	契約時に説明しています。	いつでも閲覧出来るようにファイリングし、事務所にて保管しています。今後も契約時に説明します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	月に1回必ず避難訓練を実施しています。	今後も様々な災害を想定した避難訓練を実施します。また、防災食などを体験する訓練も行いたいと思います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	研修を受けたり、会議で話し合いをしています。	これからも継続して行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	4	現在、該当する利用者がいません。	今後、必要な時は保護者と相談して対応させていただきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	4	現在、該当する利用者がいません。	契約時にアレルギーの確認をし、それに基づき除去・事故防止に努めます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	会議で持ち寄り、話し合いを行っています。	今後も全職員で共有し、改善点まで話を行い事故を未然に防げるようにしていきたいと思います。